

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	KTC放課後等デイサービスはくぼん博多駅南		
○保護者評価実施期間	2025年2月18日		～ 2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年2月18日		～ 2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様との連携	連絡帳を用いて送迎時、ご利用児様の状況をしている。また、お仕事の都合等でお会いできないときもメッセージアプリを用いてこまめに連絡を取っている。そのほかモニタリングや個別支援会議以外にも定期的に面談を実施し、ご家庭の様子や困りごとの共有をしていただき、支援に還元できるような取り組みを事業所として実施している。	面談等を行っているスタッフが限定されているため、どのスタッフでも対応ができるよう育成を図っていく。
2	対象利用児が通っている学校との連携	ご利用者様のお迎えに上がった際、担任や副担任の先生たちとこまめに共有を行い、学校⇄自事業所のみではなく、学校⇄保護者と連携が取れるようにしている。また、学校の様子を共有していただくことで学校と統一した支援ができるようにしている。	放デイについての認識が弱い方もいるため、積極的に関わりを持てるよう、地域交流の場としての活用や、学校側が取り組んでいる交流に積極的に参加していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室の配置について	立地の問題上2階にあるため階段の昇降が必要となっている。危険な箇所に関して避けることはできない。また、利用児様が落ち着くスペースが限られてしまっている。	スタッフの配置(利用児様が昇降をするさいは必ず見守りにつくように)や、パーテーションを有効活用し、同時に数名療養が必要になった際にも対応できるよう考慮していく。
2	研修や、委員会のスタッフ周知徹底	出勤体制や利用児様のおあずかり時間により、スタッフの研修や委員会参加割合に偏りが出てきてしまっている。また、発信はしているものの重要度が低いと考えているスタッフがいる。	研修、委員会への参加だけで終わらせることなく、自事業所での支援にどう生かしていくのかを考えていけるよう自事業所での研修の充実を図る。
3			